

# 水産大学校流通経営学科さんが視察されました

○令和6年7月25日、下関市にある国立研究開発法人水産研究・教育機構水産大学校（以下、「水産大学校」という。）流通経営学科の橋本教授らと学生12名が授業の一環として当センターへ視察に訪れました。



○まず水産研究センター全体の業務内容を説明した後、研究成果の一つ「ほろ酔い養殖魚の開発」について研究発表を行いました。

○学生の皆さんは地球温暖化に興味が高いようで、近年の水温上昇による赤潮の増減や生息する魚の変化などを質問されていました。

○講義の後に当センターの施設を見学され視察を終了しました。将来を担う学生たちに我々の業務についてご理解いただき、共に水産業の発展を担えれば幸いです。

※水産大学校と山口県とは、平成28年に「水産業の持続的発展に向けた包括連携に係る協定」を締結し、教育・人材育成、試験研究等について連携協力を推進しております。